

各位

2026年9月17日

株式会社ピーバンドットコム

ピーバンドットコム、公式「IR note」開設1周年を迎え、IR発信を強化

～年間23本の継続発信で、成長戦略・事業進捗・経営の透明性を可視化～

プリント基板のネット通販「P板.com」を運営する株式会社ピーバンドットコム（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：後藤 康進、東証スタンダード・名証メイン 3559、以下当社）は、投資家の皆様に当社の成長戦略と企業価値向上に向けた取り組みをより深くご理解いただくために開設した公式「IR note」が、開設1周年を迎えたことをお知らせいたします。



■ 1年間の振り返りと定性的成果

決算短信や適時開示だけでは伝えきれない「成長投資の狙い」「収益基盤強化の進捗」「経営判断の背景」などの情報を投資家の皆様に継続的にお伝えするため、当社は公式「IR note」を運営してまいりました。

この1年で「決算の補足説明」「顧客事例」「中期経営計画の進捗」などをテーマに、計23本の記事を公開してまいりました。開示資料を補うだけでなく、当社の競争優位性や成長投資の背景、顧客基盤を生かした事業拡張の可能性を伝える場として、IR noteは投資家の皆様との重要な接点になっています。

■注目記事ピックアップ～厳選した3本のご紹介～

1年間で投稿した23本の中から、IR担当が選んだ代表的な記事3本をご紹介します。

●【決算解説】2026年3月期 通期決算レポート

○ **記事の内容**： 決算数値の背景にある投資方針や成長投資の考え方を補足することで、短期的な業績変動だけでなく、将来の収益基盤づくりに向けた経営の意思決定を説明しました。

●【中期経営計画解説】3万社の顧客基盤から売上30億円へ。中期経営計画の"内訳"を徹底解説

○ **記事の内容**： 売上30億円という中期目標と、3万社超の顧客基盤を事業成長へつなげる道筋を具体的に示しました。既存顧客基盤の活用、サービス領域の拡張、顧客単価向上といった複数の成長ドライバーを提示することで、当社の中期的なアップサイドへの理解を促しております。

●【顧客事例】TOPPANホールディングスとの「共創」対談動画を公開しました

○ **記事の内容**： 大手企業との共創事例を通じて、当社サービスが研究開発現場で活用される具体的な価値を示しました。当社の研究開発支援サービス「gene」がどのように活用され、価値を生み出しているかを対談動画を交えて解説しています。

■代表取締役社長 後藤康進 コメント

当社は、プリント基板ネット通販「P板.com」を通じて、試作開発における短納期・小ロット調達の課題を解決し、3万社超のお客様のものづくりを支えてまいりました。この顧客基盤、受発注オペレーション、協力工場ネットワークは、当社が電子製造領域でさらなる成長を目指すうえでの重要な競争優位性です。

こうした強みや成長戦略の進捗、投資判断の背景、顧客価値創出の事例を、IR noteを通じて継続的に発信することは、資本市場との信頼関係を高めるうえで重要な取り組みだと考えています。今後も透明性の高い情報開示と建設的な対話を重ね、持続的な成長と企業価値の向上に取り組んでまいります。

【会社概要】

■株式会社ピーバンドットコム

「アイデアと探究心で、"あたりまえ"を革新する。」をパーパスに、プリント基板ネット通販「P板.com」を展開。基板の設計・製造・部品実装をワンストップで提供し、試作から量産まで30,000社超の取引実績を有しています。

所在地：〒102-0076 東京都千代田区五番町14 五番町光ビル4F

代表取締役社長：後藤 康進

公式サイト：<https://www.p-ban.com/corporate/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ピーバンドットコム

電話番号：03-3261-3431

E-mail：ir@p-ban.com

問い合わせフォーム：https://www.p-ban.com/corporate/ir/contact_form.html

X：https://x.com/pban_ir

IRメールマガジン：<https://www.p-ban.com/corporate/ir/alert.html>

note：https://note.com/p_ban_ir